古代文明と人類の進化

茅室西中学校
1年A組
村瀬 紗芽

記憶の跡

人のアップデート

今から約7005600万年前にアフリカ大陸に最古の人類の猿人が現れました。猿人の脳は現代人の約3分の大きさで、自然の石や棒を少し加工した程度の道具を使っており、旧石器時代の初期ごろに住んでいた。原人は、約2600～200万年に生息しており火やことばを使っていて、石を割って作った石器を使用していた。アジアやヨーロッパなどに生息しており、氷河期に住んでいた。旧人は約20万年前に生息しており、主に石器を道具として使用していました。どうくつへき画を描いたり、動物の皮で衣服を作ったりしていました。ヨーロッパや西アジア、中央アジア、ロシアの一部に生息していて旧石器時代に住んでた。新人は、約20530万年前にアフリカ大陸に出現し、旧人と共存していたこともあり、石器や骨角器を使用したり絵を書いたりなど高度な文化をつくりました。ちなみに新人が日本に渡来したのは、約3万8000年前とされています。

神との見えない絆

キリスト教は、イエスキリストを神の子・救世主（メシア）を信じる宗教で、現在世界最大の信者数（約2ちゃく人）を持つ宗教です。現在のイスラエルで、できました。16世紀にカトリック宣教師のフランシスコ・ザビエルが日本にキリスト教を伝えました。

イスラム教は、唯一の神アッラーを信じ、現在世界で約20億人以上の信者がいる。キリスト教に次ぐ世界第2の宗教です。現在のサウジアラビアで7世紀初頭にムハンマドが創始しました。イスラム教は豚肉や酒を禁止されています。

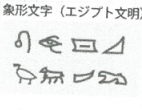
仏教は、シャカ（インドで創始しました。仏教は、神を信じるより生き方の修行を重視する宗教です。538年ごろに百済から伝来してきました。仏教の基本教えは、四法印や四苦八苦、八正道などがあります。「南無阿弥陀仏」と唱えることで救われます。

文明の軌跡

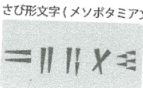
エジプト文明は、世界最古級の文明の一つでナイル川流域に栄えた古代文明です。象形文字を使い、太陽の動きをもとに一年の日数を決めました。そのことを太陽暦といい、今のカレンダーと同じです。ほかにも、王のはかのピラミッドがあり意味は、王の死後の世界への旅を助けるためのはかなどがあります。

メソポタミア文明は、エジプト文明とほぼ同時期に、ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えました。くさび形文字を使ったり、世界最古級の成文法（書かれた法律）のハムラビ法典があったり月の満ち欠けを基準に太陰暦がつくられました。さらにメソポタミア文明では、小麦の栽培されていました。インダス文明は、紀元前2600年ごろから紀元前1900年ごろに、インダス川流域で栄えました。インダス文字という未解読の文字を使用していて、インダス文明でも小麦や米、オオムギを栽培していて小麦やオオムギはインダス文明の初期から栽培していました。中国文明は、紀元前4000年ごろから紀元前3000年ごろに黄河と長江の流域で栄えました。漢字のもとの甲骨文字を使っていました。中国文明では、アワやキビなどの雑穀や稲作や麦類も栽培されていました。ちなみにエジプト文明やメソポタミア文明、インダス文明は消滅や断絶があったが中国文明はそれがなかった。

象形文字（エジプト文明）



くさび形文字（メソポタミア文明）



世界最古のクレーム

世界最古のクレームは、紀元前1750年ごろ、古代メソポタミアのウルで書かれた粘土板です。ナンニという人物が劣悪な銅を売った商人、エア・ナシルにぶん句を言った内容で、返金にも応じてもらえなかったことに怒りを示しています。この粘土板は、大英博物館に所蔵されており、この粘土板が現存する中で最も古い客からの苦情の記録なので、ギネス世界記録に認定されました。

感想

古代文明と人類の進化について調べて、人間は昔から工夫しながら生活をよくしようとしてきたことがわかりました。特に、何千年前に苦情を粘土板に書いていたことにおどろきました。今の生活も、こうした歴史の積み重ねの上にあると感じました。

十勝毎日新聞